

ア カップ オブ ウォーター

a cup of water ニュースレター

第2号 2008年11月

みなさん、こんにちは！ タイの孤児院 ハッピーホームの子ども達に対するみなさんのご支援に心から感謝します。

ハッピーホームより感謝のメッセージをいただきました。

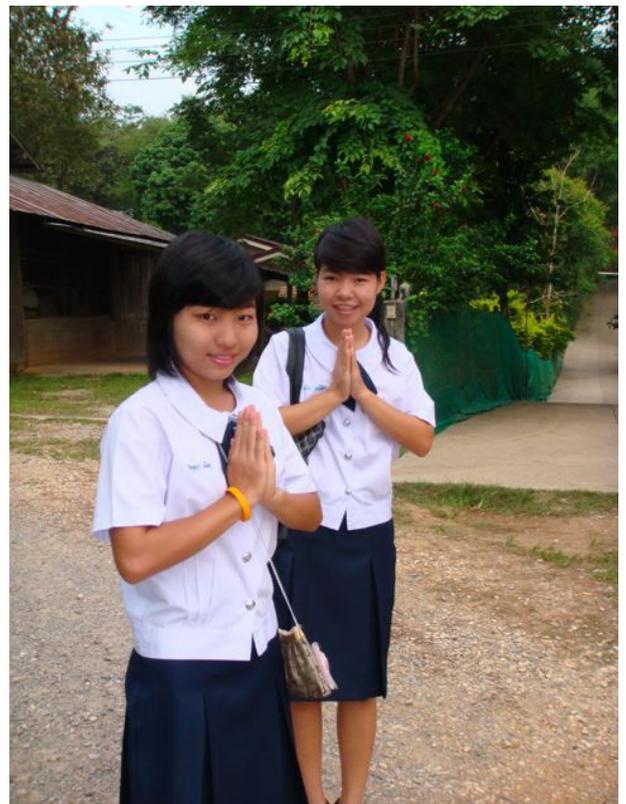
ア カップ オブ ウォーター

タイの新学期は5月と11月に始まります。a cup of water は皆さんからお預かりした月々のご支援金を4月末と10月末に送金しました。

タイのローズさんから、「a cup of water の会員の皆さん、チャリティー・コンサートに関わって下さった方のお一人一人に感謝します！みなさんが子ども達のために、こんなにもして下さったことを知り、感動しています。」とメッセージが届きました。



日本でも報道されているように、首都バンコクでは政治的に不安定な状況がありあますが、ハッピーホームはバンコクから離れているため、大きな影響はなく、子ども達はみんな元気です。ただし、お米の値段が上がっているそうです。



<ハッピーホームへの送金金額、内訳のご報告>

	送金金額	内訳	
2008年4月30日	¥118,500	会費より	¥118,500
2008年10月21日	¥324,966	会費より	¥273,000
		ｺﾞｽﾊﾟｰﾙ 祭 り (チャリティー・コンサート)	¥46,266
		バザー-収益	¥5,700

今回はタイに4カ所、カンボジアに1カ所あるハッピーホームの紹介をしたいと思います。

チェンライ・ホーム



1985年に建てられた、最初のハッピーホームです。今年の5月から、ウィチャイさんと奥さんのビーさん、アサさんご主人のボンさんが、スタッフとしてチームに加わり、ローズさんとともに子ども達のお世話をしています。ウィチャイさん、アサさんは共にチェンライ・ホーム出身です。中心となって働いていたタイ人スタッフのカセムさんが去年やめられ、困難な時期がありましたが、新しいスタッフが加わり、再スタートをきりました。

チェンセン・ホーム



チェンセン・ホームはゴールデントライアングルと呼ばれる、ラオスとの国境近くにあります。観光地でもある国境付近では、物乞いをしたり、路上で生活する子ども達の姿が多く見られました。チープさん、マヤウィーさんご夫妻がスタッフとして子どものお世話をしています。また、チェンセンには0～4歳の乳幼児を育てるベビーホームが併設されてい

トン・ホーム



トン・ホームは特にモン族の子ども達のためのホームです。このホームは、チェンライ・ホームで育った、モン族出身のマタイさんが自分の民族の子ども達のためにホームを作りたいと願ったことから始まりました。

モン族の子ども達は、日本人のような東アジア人的な顔をしています。子ども達はタイ語も話せますが、モン族独自の言葉を日常生活では使っています。

ファガ・ホーム

タイ南部にあるハッピーホームです。2004年12月に発生したインドネシア沖大津波によって孤児となった、あるいは家族と離れ離れになってしまった子どもを守るためにつくられたホームです。

カンボジア ポイペット・ホーム

子ども達がともに生活するハッピーホームの他に、近隣のスラム住民のための幼稚園とHIVに感染した人々のための施設、ホープセンターがあります。ハッピーホームはデイブさんが、幼稚園とホープセンターはカナダ人のボランティア、ブランドンさんが担当しています。近隣地区は非常に貧しく、性産業で働く女性や物乞いをしたり、路上で働く子どもがたくさんいます。

ハッピーホーム ローズさんのニュースレターより

タイ チェンライホーム

私たちはスタッフのリーダー達を「危機的状況にある子ども達」に関するセミナーへ送り出しました。セミナーに参加したリーダー達は、戻ってくると、タイ北部の3つのハッピーホームのスタッフ達に学んだことを発表しました。今年に入ってから、私自身も含めたスタッフとリーダー達の学びと強化をしてきました。

カンボジア ポイペット・ホーム

カンボジアの学校がお休みの間、私はスタッフのデイブさんと子ども達と共にシェムリアップへ、4日間の小旅行に行くことができました。まずアンコールワット（世界の7不思議の1つ）へ行き、馬に乗ったり、泳いだり、ピクニックをしたり、聖書の学びをしたりしました。本当に楽しかったです！そして、つい最近年長の子ども達の何人かが洗礼を受けました。たくさんの素晴らしいことがポイペットのハッピーホームで起きています。デイブ・ニコラスさんのためにも引き続き祈ってください。彼は他のスタッフとともにホームを運営することを学んでいます。

またホープセンターとMMFプレスクールのために、新たな決断をしようとしているブランドン・マカフェリーさんのためにもお祈りください。プレスクールは今、洪水のため浸水してしまっています。多くの修理が必要となるでしょう。カバルスピーンスラムは本当に変化の激しい場所で、物事はいつも変化しています。神様が愛しておられるこれらの人々のために知恵を本当に必要としています！どうかともに祈ってください。

皆様に心をこめて

昨夜、人身売買（性的搾取を目的とした女性や子どもの売買）に関する特別テレビ番組を見ました。子ども達や少女そして女性が、墮落した、しかし拡大するこうした産業で取引されています。今日の奴隷制度ともいえる残酷な現状を見て、本当に心が痛みました。少女や子ども達の痛みを思い、嘆き悲しみました。そして本当に悲しいことに、同じような出来事がタイ、そして特にカンボジアの私たちのまわりで起きているのです。それでも、神様がこのような子ども達のことを忘れてはおられないことに感謝するにつれ、私の心の奥深いところで希望がわき上がりました。孤児やストリート・チルドレン、育児放棄された子ども達といった、専門的な言葉で言うと「非常に危機的な状況にある子ども達」のために神様が備えて下さったハッピーホームのことに思いをめぐらせました。これらの子ども達のために、何かし続けていく心とビジョン、そして力を神様がハッピーホームに与え続けて下さいますように。子ども達の体と魂のために闘い、神様の愛を子ども達と分かちあっていくために、どうか私たちとともに祈りください！

最後にもう一度、皆さんは子ども達のためのこの働きにおいて、また子ども達の人生において大きな役割を果たして下さいます。私はいつも皆さんのお祈り、愛、そして経済的支援に感謝しています。神様が平安をもって皆さんを祝福して下さいますように。また、神様が皆さんを愛して下さいているその愛によって皆さんの心が喜びに満たされますように！

神様の愛と平安にあって

ローズとクリスチャン・ハッピーホームのすべての子ども達より！

a cup of water の会員になって下さる方をご紹介ください

みなさんのご支援に心より感謝します。

a cup of water は今年の6月、特定非営利活動法人（NPO法人）の認証を取得することができました。これから、より多くの方に会員になっていただき、支援の輪を広げていきたいと願っています。ご家族やご友人の方などで a cup of water の会員になって下さる方がいらっしゃいましたら、ご紹介ください。

NPO法人 a cup of water の郵便口座及び銀行口座（三井住友銀行）を開設しましたので、月々の支援をお振込みいただく体制が整いました。（数か月分まとめての振込も可能です。）

お申し込みは、FAXやメール、郵送にて随時受け付けています。また資料送付もいたしますので、まずは担当の福原・安井までご連絡ください。

特定非営利活動法人 a cup of water

TEL & FAX 075-962-4249

〒618-0022 大阪府三島郡島本町桜井4丁目23-24
ニューライフキリスト教会内

メールアドレス newlife@ht.holy.jp

ホームページ <http://newlife.holy.jp/acupofwater/index.html>

会費・寄付金など 郵便振替 00950-8-107412

三井住友銀行 高槻支店 普通2680218

